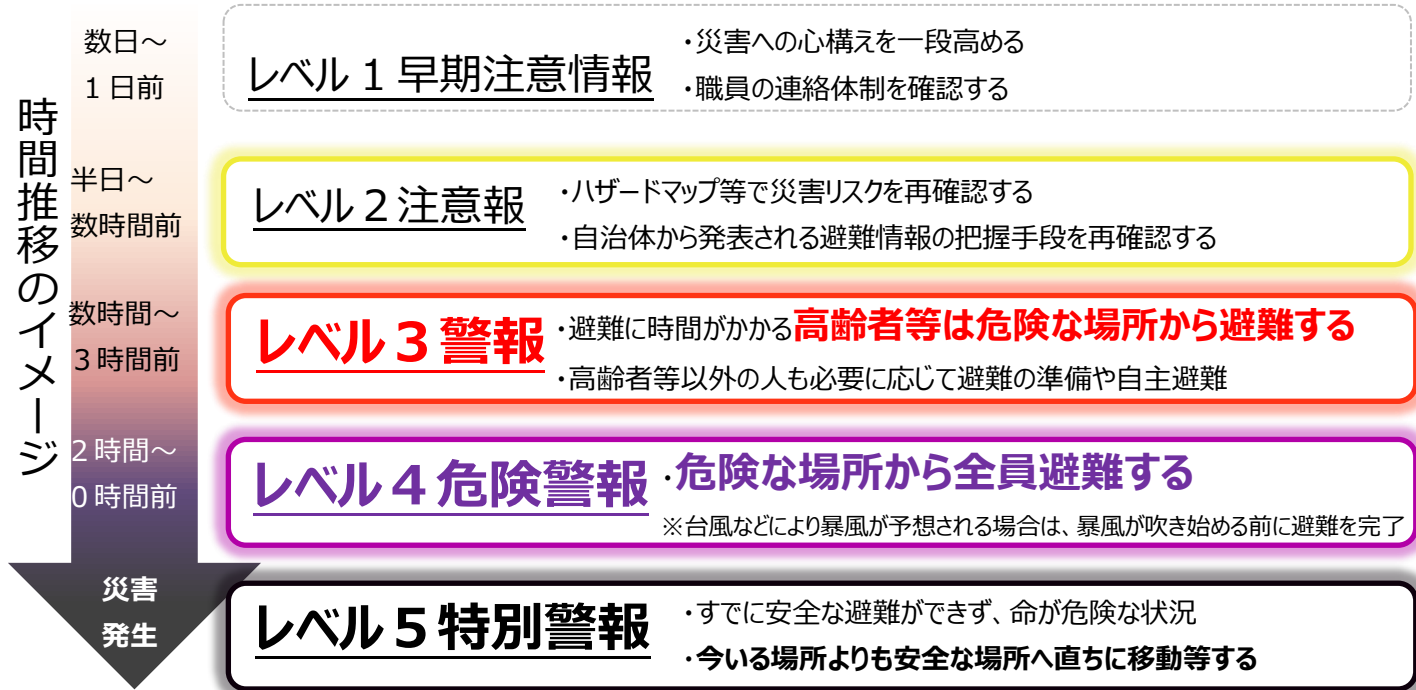


災害時にとるべき避難行動が直感的にわかるよう避難情報等を5段階の警戒レベルに整理されました。



(気象庁の資料より)

今後、自宅待機の見直しや安全確保、避難等について見直しますが、変更までは本校のWebサイト上の気象警報の発表による自宅待機の見直しを参照し安全確保に努めてください。

- (1) 荒天時や気象警報が発表された際は下図のような休業対応を行いますので、テレビ・ラジオ・インターネット等で、気象情報や登校経路の交通機関の状況をよく確認の上、各自対応してください。
- (2) 本校は、県内全域から生徒が通学しているため、登校する際は必ず自宅周辺や登校経路の状況、交通機関についての情報を収集して、安全に留意して登校してください。
- (3) 登校を開始してから警報が発表された場合等は、自宅に戻る・安全な場所で待機する・学校へ登校するなど、安全を第一に行動してください。
- (4) 横浜市を含む地域で警報が発表されていない、または解除された場合においても、居住地や登校経路によって、通学の安全が確保されないと保護者が判断した場合は、学校・家庭連絡システム「すぐ～る」の備考に、保護者が「荒天のため」と入力してご連絡ください。この場合の出欠席の扱いは、事後に状況を確認のうえ判断します。なお、交通機関の不通による場合も同様に扱います。
- (5) 授業の一部または全部が休業となった場合の連絡は、「すぐ～る」でお知らせします。また、生徒に対しては「年次のGoogle Classroom」でも情報を発信しますので、確認してください。
- (6) 当日朝の時点では登校が可能であっても天候の悪化が予測される場合や前日時点で公共交通機関の計画運休が発表された場合等、上記によらない措置を講じる場合は「すぐ～る」でお知らせします。

